



あかりと水のファンタジー 小田原ちようちん夏まつり

七月二十五日、夏の風物詩「あかりの祭典・小田原ちようちん夏まつり」が、小田原城址内の水の公園を中心に華やかに開催されました。
市内の小學生が思い思いに作った約二千三百個の小田原ちようちんがお堀に飾

られ、会場ステージでは小田原城太鼓、合戦や沖繩舞踊が行われました。
集まった一万五千人の観客は、灯がともった手作りのちようちんを楽しみ、勇壮な自治会みこしパレードに驚き、手筒花火の爽快な轟きに聴き入っていました。



住吉橋を渡るみこしパレード

真剣なまなざしで 一日看護体験行われる

七月二十七日、市立病院で、高校生の「一日看護体験」が行われました。
女子高生の皆さんにもっと看護に関心を持っていただくこと、昨年に引き続き開催したもので、二年続けて参加している高校生もいました。
白衣に身を包んだ高校生は、看護婦に指導を受け、患者さんの血圧や体温の測定、手を洗う手助け、水枕作りなどを体験しました。
「幼いころから、将来の夢は看護婦さん」と真剣なまなざしで看護婦の説明に耳を傾け、患者さんに接していました。



患者さんの手を洗う高校生

目次

- ② 市政モニター制度始まる、市長随想「友の手紙」
- ③ 地域育児センターにご相談を、マイタウンレポート
- ④ 特集 防災活動へあなたの声を、小田原の年中行事
- ⑤ きらめき情報、けんこうコーナー
- ⑥ グリーンライフおだわら '93、おだわらの鳥

